

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
平成26年12月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)

	公表 連結貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	金 額		
(資 産 の 部)			
現金預け金	613,674		
コールローン及び買入手形	315,465		
買入金銭債権	49,052		
特定取引資産	42,503		
金銭の信託	3,100		
有価証券	2,270,893	6-a	
貸出金	7,419,674	6-b	
外国為替	8,549		
リース債権及びリース投資資産	48,269		
その他資産	77,815		
有形固定資産	68,268		
無形固定資産	18,139	2	
退職給付に係る資産	2,356	3	
繰延税金資産	1,948	4-a	
支払承諾見返	80,687		
貸倒引当金	△ 55,052		
投資損失引当金	△ 60		
資産の部合計	10,965,286		
(負 債 の 部)			
預金	8,554,604		
譲渡性預金	493,226		
コールマネー及び売渡手形	132,009		
債券貸借取引受入担保金	312,460		
特定取引負債	28,395		
借入金	170,277		
外国為替	848		
社債	10,000		
新株予約権付社債	60,275		
その他負債	158,707		
退職給付に係る負債	22,098		
睡眠預金払戻損失引当金	419		
偶発損失引当金	2,373		
ポイント引当金	363		
特別法上の引当金	11		
繰延税金負債	55,794	4-b	
支払承諾	80,687		
負債の部合計	10,082,553		
(純 資 産 の 部)			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	619,128	1-c	
自己株式	△ 47,491	1-d	
株主資本合計	717,366		
その他有価証券評価差額金	166,037		
繰延ヘッジ損益	497	5	
為替換算調整勘定	5,484		
退職給付に係る調整累計額	△ 7,851		
その他の包括利益累計額合計	164,167		3
新株予約権	306		1b
少数株主持分	892	7	
純資産の部合計	882,733		
負債及び純資産の部合計	10,965,286		

(注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
平成26年12月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	619,128	
自己株式	△ 47,491	
株主資本合計	717,366	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	717,366	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
うち、利益剰余金の額	619,128	
うち、自己株式の額(△)	47,491	
うち、上記以外に該当するものの額	-	

国際様式の 該当番号

1a
2
1c

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	18,139	

参照番号
2

上記に係る税効果	6,318	全額費用認識した場合の繰延税金資産
----------	-------	-------------------

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	11,821	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号
8

9

20

24

74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	2,356	

参照番号
3

上記に係る繰延税金負債	2,356	
-------------	-------	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	-	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	1,948	
繰延税金負債	55,794	

参照番号
4-a
4-b

その他の無形固定資産の税効果勘案分	6,318	全額費用認識した場合の繰延税金資産
退職給付に係る資産に係る繰延税金負債	2,356	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号
10

21

25

75

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
平成26年12月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	497	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	512	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
有価証券	2,270,893	うち 金融機関向け出資等80,489百万円
貸出金	7,419,674	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等83,130百万円

参照番号
6-a
6-b

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	135	
普通株式等Tier1相当額	135	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	143,944	
普通株式等Tier1相当額	24,363	
その他Tier1相当額	2,970	
Tier2相当額	29,673	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	86,937	
その他金融機関等(10%超出資)	19,540	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	19,540	

国際様式の 該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. 少数株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
少数株主持分	892	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後
その他Tier1資本に係る額	250	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	58	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後

国際様式の 該当番号
5
34-35
48-49